図書館の「物品管理」を「意識」する..

板書メモ

板書① データを表示する方法を変えられる

カード形式の情報

図書のタイトル①

著者 *A*

形態：大きな本

資料 ID：123456

受入日

誰のリクエスト

購入先：どこどこ

値段：？円

図書のタイトル②

著者 *B*

形態：小さな本

資料 ID：234567

受入日

どこのリクエスト

購入先：なになに

値段：！円

一覧表形式の情報

資料 ID：123456 ， 図書のタイトル① ， 著者 *A* ， 形態：大きな本 ， 受入日 ， 誰のリクエスト ， 購入先：どこどこ ， 値段：？円

資料 ID：234567 ， 図書のタイトル② ， 著者 *B* ， 形態：小さな本 ， 受入日 ， どこのリクエスト ， 購入先：なになに ， 値段：！円

集計してみると

誰のリクエスト ， 値段：？円

どこのリクエスト ， 値段：！円

- コンピュータ上のデータはある程度自由度がある。
- 集計するには、数字でないと集計（足し算）できない。
- 全角と半角に注意。
- 日時計算もデータ型も日付・時刻にする（文字列にしない）。

！ 表示されているものと機械の認識は異なったりする。

板書② 縦型のデータと横型のデータ

横型の情報

生徒① , 国語成績 , 英語成績 , 日本史成績
生徒② , 国語成績 , 英語成績 , 日本史成績

縦型の情報

生徒① , 国語成績
生徒① , 英語成績
生徒① , 日本史成績
生徒② , 国語成績
生徒② , 英語成績
生徒② , 日本史成績

- 縦横のイメージは使用目的に応じて使い分ける
- コンピュータは縦型の方が得意の場合が多い

! 表示されているものと機械の認識は異なったりする。

板書③ アンケートの集計という方法

アンケートの集計方法

生徒① , アンケート①, アンケート②, アンケート③

生徒② , アンケート①, アンケート②, アンケート③

生徒③ , アンケート①, アンケート②, アンケート③

生徒④ , アンケート①, アンケート②, アンケート③

生徒⑤ , アンケート①, アンケート②, アンケート③

- アンケート①を生徒①から⑤までカウントする
- アンケート②を生徒①から⑤までカウントする
- アンケート③を生徒①から⑤までカウントする

→縦に集計する (項目ごとに集計)

- 生徒①のアンケート①から③をカウントする
- 生徒②のアンケート①から③をカウントする
- 生徒③のアンケート①から③をカウントする
- 生徒④のアンケート①から③をカウントする
- 生徒⑤のアンケート①から③をカウントする

→横に集計する (項目ごとに集計)

板書④ 項目には型がある

板書⑤ 図書の場合は、書誌（図書のデータ）と所蔵（資料 ID のデータ）

データベースの中では？

• データベースの中では、項目に対応してデータ内容を分けて管理する。

• コード、IDでリンクして一覧表を作る。

• 書誌に対して、所蔵を複数持てる（同じ本が2冊というイメージ）「**1対多**」の関係を表現。

• リンクする時はデータ型の一致が必要。

• リクエストコード、購入先コードは、コード順に並べたりグループ化したりできる。

物理的な「資料」の情報

データで一覧表、みたいな

資料 ID : 123456 , 図書のタイトル① , 著者 A , 形態 : 大きな本 , 受入日 , 誰のリクエスト , 購入先 : どこどこ , 値段 : ?円
資料 ID : 234567 , 図書のタイトル② , 著者 B , 形態 : 小さな本 , 受入日 , どのリクエスト , 購入先 : なになに , 値段 : !円

板書⑤ 図書の場合は、書誌（図書のデータ）と所蔵（資料 ID のデータ）

「テキスト」と「ブック」は異なる
『さいしょの最初』

図書のタイトルは「テキスト」をあらわす
書いてある物理的な媒体は「ブック」である
(今回の場合は、大きい本と小さい本 (形が異なる))

本の形が異なっても内容 (テキスト) は同じ

ブックが異なると書誌データは異なる

もちろん、テキストが異なると書誌データは異なる

図書のタイトル①
著者 A
形態: 大きな本

図書のタイトル①
著者 A
形態: 小さな本

図書のタイトル②
著者 A
形態: 小さな本

板書⑤ 図書の場合は、書誌（図書のデータ）と所蔵（資料 ID のデータ）

板書⑥ 雑誌の場合は、巻号と未製本雑誌・製本雑誌を表現する

板書⑥ 雑誌の場合は、未製本雑誌と製本雑誌を表現する

板書⑦ 雑誌の中には図書の関係がある

紙媒体の雑誌は？

(雑誌の中の論文を探す)

- ① (物理的な) 雑誌を探す
巻号 (時系列) が大切、雑誌の
タイトルの範囲で巻号を探す。
- ② 巻号の中で目的の論文を探す。
- ③ 雑誌で読む、コピーして読む。

電子媒体の雑誌は？

(インターネット上の論文を探す)

- ① ネット検索して探す。
(オンラインジャーナルのサイト)
(雑誌の検索サイト)
- ② 直接 PDF ファイルで読む。

板書⑧ 貸出データは資料ごとに表現する

資料の情報

→書誌 ID でリンクする

書誌 ID : 5678 , 図書のタイトル① , 著者 A , 形態 : 大きな本
書誌 ID : 7890 , 図書のタイトル② , 著者 A , 形態 : 大きな本
書誌 ID : 7891 , 図書のタイトル① , 著者 B , 形態 : 小さな本

資料 ID : 123456 , 受入日 , 誰のリクエスト , 購入先 : どこどこ , 値段 : ?円 , 書誌 ID : 5678
資料 ID : 234567 , 受入日 , どのリクエスト , 購入先 : なになに , 値段 : !円 , 書誌 ID : 7890
資料 ID : 345678 , 受入日 , どのリクエスト , 購入先 : なになに , 値段 : !円 , 書誌 ID : 7891

利用者の情報

利用者 ID : A1234 , 利用者名① , 利用者身分コード , 性別
利用者 ID : A2345 , 利用者名② , 利用者身分コード , 性別
利用者 ID : A3456 , 利用者名③ , 利用者身分コード , 性別

利用者身分コード , 利用者身分名
利用者身分コード , 利用者身分名

貸出データを作る

資料 ID : 123456 , 利用者 ID : A1234 , 貸出日 , 返却予定日 , 返却日
資料 ID : 234567 , 利用者 ID : A1234 , 貸出日 , 返却予定日 , 返却日
資料 ID : 345678 , 利用者 ID : A1234 , 貸出日 , 返却予定日 , 返却日

・資料 ID と利用者 ID で貸出情報を作成する。